



河内長野市・株式会社コノミヤ・関西大学による 南花台地区まちづくり連携協定締結について

～三者の連携による「丘の生活拠点」の形成を推進します～

河内長野市・株式会社コノミヤ・関西大学の三者は、多世代が住み慣れた場所で安心して快適に住み続けられるまち（スマートエイジング・シティ）の形成を目指し相互に連携・協力するため、『南花台地区「丘の生活拠点」形成に向けたまちづくり連携協定書』を締結します。

本協定の締結により、安心、安全、快適に住み続けられる都市基盤の形成、住民が健康でいきいきと暮らすための多様な連携と支え合いの仕組み構築、多世代による生きがいくりの取組みなどを進めていきます。

■協定締結式・咲つく南花台プロジェクト中間報告会

日 時：平成 30 年 12 月 21 日（金）午後 2 時 30 分～午後 5 時

※第 1 部で「咲つく南花台プロジェクト中間報告会」を行った後、

第 2 部で「協定締結式」を開催いたします。

場 所：河内長野市役所 8 階 802 会議室

お問合せは下記へお願いします。

■河内長野市

総合政策部 政策企画課

（電話）0721-53-1111

1. 趣旨

南花台地区は、昭和50年代から入居が始まった戸建住宅及び賃貸住宅中心の郊外開発団地であり、人口減少及び少子高齢化が進行する中での持続的なまちづくりが課題となっています。河内長野市では平成26年10月に「南花台スマートエイジング・シティ」団地再生モデル事業【咲つく南花台プロジェクト】を立ち上げ、関西大学や事業者、地域住民など公民学の連携により、多世代が生きがいを持ちながら快適に住み続けられるまちを目指して、様々な取組みを進めています。また、河内長野市第5次総合計画（平成28年3月策定）にて、南花台を周辺の開発団地の拠点である「丘の生活拠点」※別図参照として位置付けています。

こうした中で、市は、株式会社コノミヤと平成27年9月に締結した覚書に基づき、コノミヤ南花台店2階の一部を無償で借り受け、ここに地域活動拠点「コノミヤテラス」が開設されました。このコノミヤテラスを拠点として、市は関西大学と連携しながら、まちづくり活動の創出を図っているところです。

今回、南花台地区でのまちづくりについて更に連携・協力するため、河内長野市・株式会社コノミヤ・関西大学の三者による『南花台地区「丘の生活拠点」形成に向けたまちづくり連携協定書』を締結します。

2. 協定締結式・咲つく南花台プロジェクト中間報告会について

(1) 日時

平成30年12月21日（金）14：30～

第1部 14：30～15：40 咲つく南花台プロジェクト中間報告会

第2部 15：50～16：50 協定締結式

※当日の進行により、時間が前後する可能性がございますので、ご了承ください。

※当日は取材可能です。受付を会場入口でお願いします。自社腕章等、身分が分かるものを着用のうえ直接会場までお越しください。

(2) 会場

河内長野市役所 8階 802会議室

(3) 出席者（敬称略）

河内長野市長 島田智明

株式会社コノミヤ代表取締役社長 芋縄隆史

関西大学学長 芝井敬司

関西大学環境都市工学部建築学科教授 江川直樹

3. 協定書等の概要

河内長野市、株式会社コノミヤ、関西大学の三者は、南花台地区における「丘の生活拠点」の形成に向けたまちづくりに関し、次に掲げる事項について連携・協力する。

(1) 愛着のある魅力的な街並み形成の推進

(2) 安心、安全、快適に住み続けられる都市基盤形成の推進

(3) 南花台地区の持続性を高める機能導入の推進

(4) 地域資源を活かし多世代が健康で快適に暮らすための多様な連携と支え合いの仕組み構築の推進

(5) まちづくりに関する情報交換及び情報共有

【別図】河内長野市第5次総合計画より抜粋

■将来都市構造図



※南花台は、幹線沿道も含めた商業集積を活かし、多世代が住み慣れた場所で安心して住み続けられるまち（スマートエイジング・シティ）の形成を目指して、周辺地域の生活を支える「丘の生活拠点」と位置付けています。